

## メータユニットの識別、およびリングの確認方法

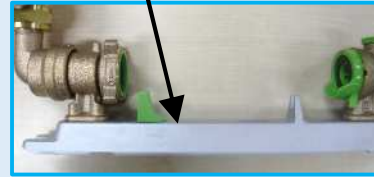
STEP  
①



伸縮部    メータ押え部

確認①

ベース(土台)の色は?



銀色

黒色

対象品番: MUT

伸縮部のリングは取り外しが不可能な為、  
メータユニット全体の交換が必要

STEP  
②

確認②

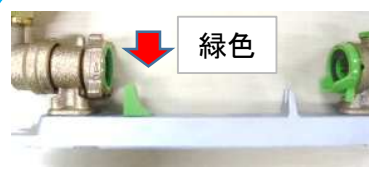
【呼び径13、呼び径20の場合】

メータ受け一次側(樹脂)の色は?



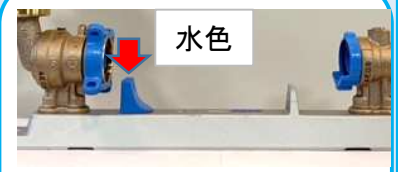
紺色

MUK, MUK2, MU2T, MU



緑色

MUK4



水色

MUK5

【呼び径25の場合】

ボディの側面に「共」の字があるか?



無し

MUK, MUK2, MU2T



あり

MUK5

### 伸縮部リングの交換方法

MUK, MUK2, MU2T, MUK3  
交換方法: P2~P3

MUK4  
交換方法: P4~P5

MUK5  
交換方法: P6~P7

### メータ押え部リングの交換方法

STEP  
③

MUK, MUK2, MU2T, MUK3  
交換方法: P8~P9

MUK4  
交換方法: P10~P11

MUK5  
交換方法: P12~P13

### 逆止胴部リングの交換方法

MUK, MUK2, MU2T, MUK3  
交換方法: P14~P15

MUK4  
交換方法: P16~P17

MUK5  
交換方法: P18~P19

## メータユニットの伸縮部リングの交換方法

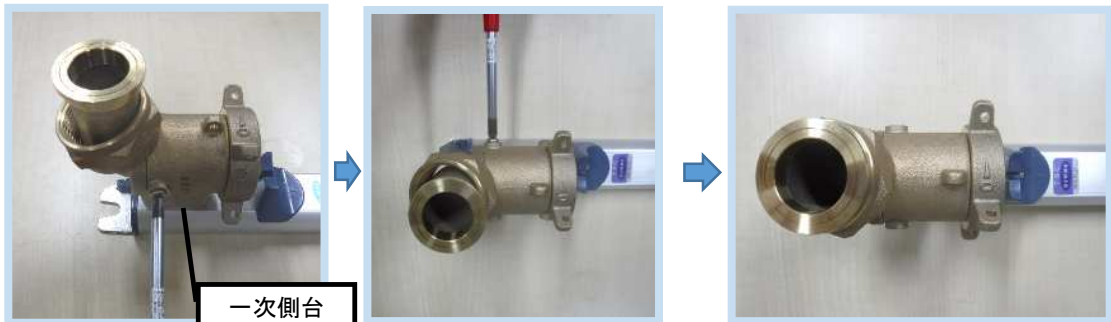
### 【MUK,MUK2,MU2T,MUK3の場合】

1. ユニオンナットと減圧弁（又は止水栓）の接続を解く。



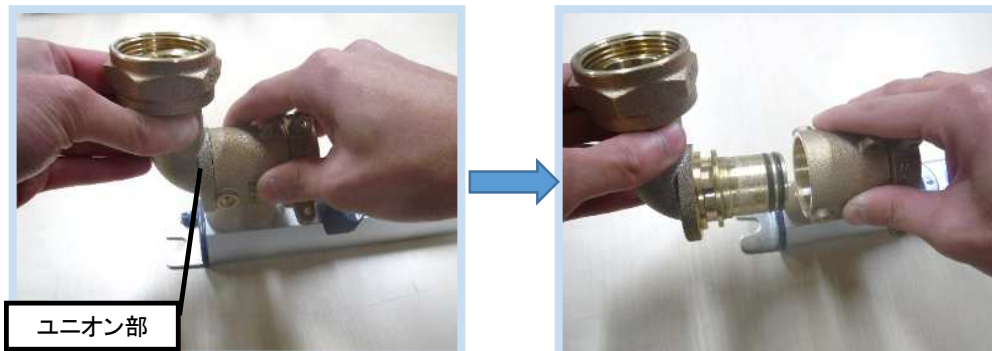
取り外し後

2. 一次側台座の小ねじ(2ヶ所)をプラスドライバーを用い取り外す。



取り外し後

3. ユニオン部を一次側台座より引っ張り取り外す。



4. Oリング(2本)を手指もしくはインシュロック等でミゾに傷を着けないよう取り外す。



(注) Oリングが入っているミゾは傷付けしないでください。

(注) Oリングミゾ及び胴体内周シール面にスケール等が付着していた場合は水洗後にウエス等で拭き取ってください。

5. 下記の当社製Oリング(2本)にシリコーングリス(推奨品:信越化学工業(株)製 信越シリコーン KS-65A)をよく馴染ませ手指でOリングミゾに装着する。



呼び径	Oリング
13	JASO 2022
20	JASO 2022
25	JASO 2026

(注)左の状態後、Oリングに傷、変形、異物の付着、ねじれ、OリングミゾからOリングのはみ出し等の異常がないことを確認してください。

6. 取り外し工程1. ~3. の逆の手順で組付ける。



ユニオン部差込み  
 <注意>  
 Oリングが傷つかないようにまっすぐ差込む。



小ねじ(2本) ドライバーで固定



完了

<取扱上の注意事項>

- ・メータユニットのメータ交換時の漏水確認は、『メータ交換作業後に、メータ部(圧着部)やスライダー部(伸縮部)に付着した水分を拭き取り、素手で触れて漏れが無い事を確認してください。』
- ・スライダー部 Oリングの推奨交換時期は、『メータユニット設置後 10 年を超えた初回のメータ交換時』を推奨しております。  
 ※推奨交換時期は製品の性能を保証するものではありません。  
 ※定期的な点検、適切なメンテナンスをお願いします。
- ・メータユニット 機種別メータ接続時の締付けトルクは、機種別メータ接続時の締付けトルク表を確認した上で締付け作業を行ってください。

表. メータユニット 機種別メータ接続時の締付けトルク

型式	メータ接続時の締付けトルク	備考
MUK	6~10 N・m	なし
MUK2 (MU2)		
MUK3		

## メータユニットの伸縮部Oリングの交換方法

### 【MUK4の場合】

1. メータ受け一次側を指で引張り取り外す。



取り外し後

2. 送りハンドルを”S”方向に回し取り外す。



取り外し後

3. Oリング(2本)を手指もしくはインシュロック等でミゾに傷を着けないよう取り外す。



取り外し後

(注) Oリングが入っているミゾは傷付けしないでください。

(注) Oリングミゾ及び胴体内周シール面にスケール等が付着していた場合は水洗後にウエス等で拭き取ってください。

4. 下記の当社製Oリング(2本)にシリコーングリスをよく馴染ませ手指でOリングミゾに装着する。



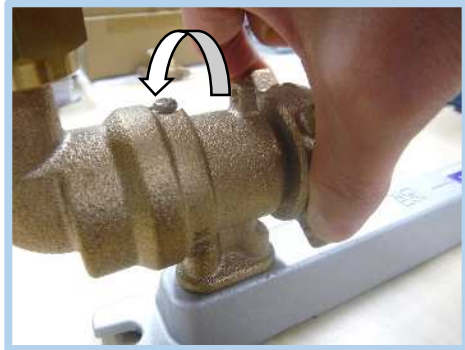
呼び径	Oリング
13	P-21
20	P-21

(注) 左の状態後、Oリングに傷、変形、異物の付着、ねじれ、OリングミゾからOリングのはみ出し等の異常がないことを確認してください。

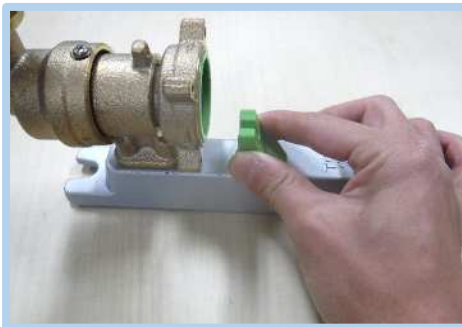
5. 取り外し工程1. ~2. の逆の手順で組付ける。



<注意>  
Oリングが傷つかないようにまっすぐ  
差込む。



送りハンドルを”O”方向に回しねじ込み



メータ受け一次 差込み



完了

<取扱上の注意事項>

- ・メータユニットのメータ交換時の漏水確認は、『メータ交換作業後に、メータ部(圧着部)やスライダ一部(伸縮部)に付着した水分を拭き取り、素手で触れて漏れが無い事を確認してください。』
- ・スライダ一部 Oリングの推奨交換時期は、『メータユニット設置後 10 年を超えた初回のメータ交換時』を推奨しております。  
※推奨交換時期は製品の性能を保証するものではありません。  
※定期的な点検、適切なメンテナンスをお願いします。
- ・メータユニット 機種別メータ接続時のトルクは、機種別メータ接続時の締付けトルク表を確認した上で締付け作業を行ってください。

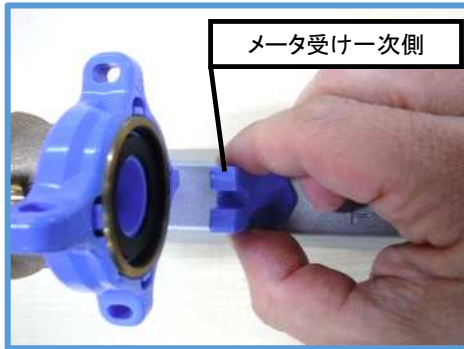
表. メータユニット 機種別メータ接続時の締付けトルク

型式	メータ接続時の締付けトルク	備考
MUK4	3~7 N・m	なし
MUK5		水道メータに当ててから、さらに180度(1/2周)程度、手で増し締めし固定してください。

## メータユニットの伸縮部リングの交換方法

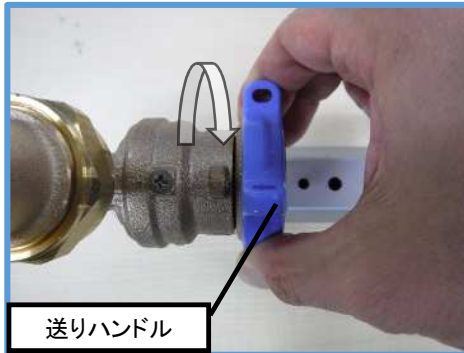
### 【MUK5の場合】

1. メータ受け一次側を指で引張り取り外す。



取り外し後

2. 送りハンドルを”S”方向に回し取り外す。



取り外し後

3. Oリング(2本)を手指もしくはインシュロック等でミゾに傷を着けないよう取り外す。



取り外し後

(注) Oリングが入っているミゾは傷付けないでください。

(注) Oリングミゾ及び胴体内周シール面にスケール等が付着していた場合は水洗後にウエス等で拭き取ってください。

4. 下記の当社製Oリング(2本)にシリコーングリスをよく馴染ませ手指でOリングミゾに装着する。

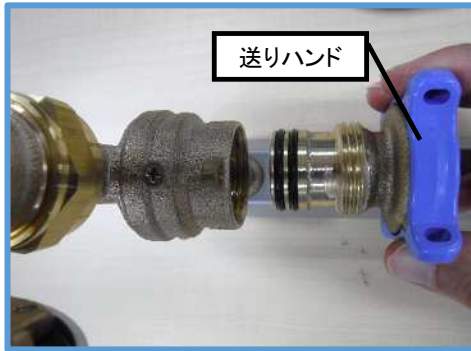


呼び径	Oリング
13	P-16
20	JASO 2023
25	JASO 2030

※ 呼び径13 札幌市形はJASO 2023

(注)左の状態後、Oリングに傷、変形、異物の付着、ねじれ、OリングミゾからOリングのはみ出し等の異常がないことを確認してください。

5. 取り外し工程1. ~2. の逆の手順で組付ける。



送りハンドルを差込み

<注意>  
Oリングが傷つかないようにまっすぐ差込む。



送りハンドルを”O”方向に回しねじ込み



メータ受け一次側 差込み



完了

<取扱上の注意事項>

- ・メータユニットのメータ交換時の漏水確認は、『メータ交換作業後に、メータ部(圧着部)やスライダ一部(伸縮部)に付着した水分を拭き取り、素手で触れて漏れが無い事を確認してください。』
- ・スライダ一部 Oリングの推奨交換時期は、『メータユニット設置後 10 年を超えた初回のメータ交換時』を推奨しております。  
※推奨交換時期は製品の性能を保証するものではありません。  
※定期的な点検、適切なメンテナンスをお願いします。
- ・メータユニット 機種別メータ接続時の締付けトルクは、機種別メータ接続時の締付けトルク表を確認した上で締付け作業を行ってください。

表. メータユニット 機種別メータ接続時の締付けトルク

型式	メータ接続時の締付けトルク	備考
MUK4	3~7 N・m	なし
MUK5		水道メータに当ててから、さらに180度(1/2周)程度、手で増し締めし固定してください。